

JK A補助事業により導入した機器の御紹介

【キーワード】 公益財団法人 J K A、補助事業



【はじめに】

公益財団法人 J K A は、競輪・オートレースの売上金の一部で、社会的課題の解決に取り組む活動を支援しています。工業技術研究所では、同財団の補助事業「公設工業試験研究所等における機械設備拡充」を受け、地域の中小機械工業の振興に資する機器を整備しています。

令和8年度は同事業により4機種を導入する計画です。補助事業で導入した機器も含め、当研究所の機器は、依頼試験、機器使用、研究利用等を通じて、製品開発や技術的トラブルの解決等に御利用いただけます。

【J K A補助により導入した機器】

○過去3年間の導入機器

令和5年度以降に J K A 補助事業を受けて導入した機器を紹介します。機器の詳細な仕様等は、当研究所のウェブサイト (<https://www.iri.pref.shizuoka.jp/examination/#kiki>) で御確認いただけます。

年度	機関	導入機器
令和5年度	本所	フーリエ変換赤外分光分析装置 (FT-IR)
	沼津	エネルギー分散型 X 線分析装置 (SEM)
	浜松	ロングライフフェードメーター
令和6年度	浜松	油圧式万能材料試験機
	浜松	促進耐候性試験機
令和7年度	本所	変角光散乱特性 (BSDF) 測定システム

○令和8年度の導入予定機器

令和8年度は、補助事業により次の4機種を導入する予定です (名称は仮称)。

- ・家具等構造体試験機 (本所)
- ・高温真空加熱炉 (浜松)
- ・冷熱衝撃試験機 (浜松)
- ・マイクロビッカース硬さ試験機 (浜松)

利用が可能になりましたら、ホームページで機器の紹介を行うとともに、普及講習会の開催をお知らせします。



図 油圧式万能材料試験機
(令和6年度導入)